

# 統幕長戦争法案「夏までに」

昨年12月、米軍に成立約束、自衛隊暴走の実態再び、内部文書示し追及、参院安保特

自衛隊トップの河野克俊統合幕僚長が2014年12月の総選挙直後、米軍に対して戦争法案の成立時期を「来年夏までに」と伝達していたことが、2日の参院安保法制特別委員会で明らかにになりました。日本共産党の仁比聡平議員が独自入手した統合幕僚監部の内部文書「統幕長訪米時の（ママ）おける会談の結果概要について」をもとに暴露したものです。仁比氏は「国会無視、大問題だ」と追及しました。

同文書によれば、自衛隊は、安倍晋三首相が4月末の米上下両院合同会議で「この夏までの法案成立を表明した半年近く前から、米側に法案の成立時期を示しています。小池晃副委員長が8月11日の同特別委員会で暴露した統幕内部資料（戦争法案の8月成立を前提にした運用計画を記した文書）に続いて国会も国民も無視した自衛隊の暴走、対米従属の実態が再び明らかになりました。

国防総省や米軍高官7氏と相次いでおこなった会談の概要です。同24日に提出され、文書には「取扱厳重注意」と記されています。

それによると、河野氏は12月17日のオダイエルノ陸軍参謀総長との会談で、戦争法案について「予定通りに進んでいるか？ 何か問題はあるか？」と問われ、「与党の勝利により来年夏までには終了するものと考えている」と答えています。

同18日のダンフォード海兵隊司令官との会談で、河野氏は沖繩新基地建設をめぐって「辺野古への移転やキャンプハンセン、キャンプシュワブでの共同使用が実現すれば、米海兵隊と陸上自衛隊との協力が一層深化すると認識している。これにより沖繩の住民感情も好転するのではないか」とまで進言しています。

米軍と自衛隊の共同使用をめぐっては、今年3月の衆院予算委員会で穀田恵二議員の追及に対し、中谷防衛相は「代替施設における恒常的な共同使用というのは考えていない」と答弁しており、これと矛盾しています。

仁比氏が暴露した内部文書について中谷元・防衛相は「いかなる資料か承知していないのでコメントすることはできない」と答弁。仁比氏は、内部文書の中谷防衛相に手渡し、文書の内容を確認して委員会に正式に提出するよう求めました。2015年9月3日(木)

言論抑圧・暴言の自民派政治団体「源流は靖国」  
2010年発足「国想う」  
在野議員の会  
近・萩生田氏ら

沖繩の新聞はつぶせ「マスコミ懲らしめるには広告収入をなくせばいい」など言論抑圧、沖繩侮辱の暴言が飛び交った自民党議員の勉強会「文化芸術懇話会」の源流ともいえる靖国派政治団体の存在が本紙の調べでわかりました。

この政治団体は「国想（おも）う在野議員の会」。自民党が野党時代の2010年3月5日に設立届が総務相、東京都選挙管理委員会に提出されています。本紙が情報公開で入手した同会の「規約」には、「日本の歴史・伝統・文化を大切にし国柄を守る理念に基づき、必要な政治活動を行う」と記述しています。

## 第17回

# 奈良赤旗まつり

11月7日(土)

午前10時～

会場 奈良100年会館  
大ホールと時の広場

主催 共産党奈良県委員会

代表者は、自民党で文部科学相、国土交通相などを歴任、10年6月に離党したちあがれ日本、日本維新の会に所属した中山成彬（なりあき）元衆院議員です。「主たる事務所」は、安倍首相の側近、萩生田（はぎうだ）光一総裁特別補佐（衆院東京24区）の東京都八王子市の事務所内に置き、会計責任者・事務担当者も萩生田氏の公設第1秘書です。

メンバーは、中山、萩生田両氏はじめ14人でスタートしましたが、現在13人。うち、萩生田氏はじめ、文化芸術懇話会の参加者が、懇話会代表で、自民党青年局長を更迭された木原稔衆院議員（衆院熊本1区）、藪浦健太郎外務政務官（衆院千葉5区）、松本洋平内閣府大臣政務官（衆院東京19区）の4人にのぼっています。

在野議員の会メンバーが、文化芸術懇話会の中核的存在を占めているといえます。

この4氏に、牧原秀樹自民党副幹事長（衆院比例北関東）、武藤容治総務大臣政務官（衆院岐阜3区）、赤池誠章文部科学政務官（参院比例）を加えた7氏は、「靖国の英霊に対する国家儀礼の確立」や「新憲法の制定」を掲げる「神道政治連盟国会議員懇談会」の会員でもありません。

06年2月の「建国記念の日」に「日本の良き伝統と国家の品格を守る」として、自民党新人議員34人で発足した稲田朋美政調会長率いる「伝統と創造の会」に名前を連ねるメンバーも多く、このうち、藪浦、赤池両政務官は、8月15日、靖国神社に参拝しました。

在野議員の会規約は、「本会の目的を達成するために「研究会、講演会の開催」「関係方面への宣伝活動」などを行うとしています。会

員による相次ぐ侵略戦争肯定の行動や暴言は、その一端といえます。

2015年9月6日(日)



2015, 09, 08 NO, 726

# 日本共産党

## 磯城郡議員団だより

芝和也 Eメール info@k-shiba.jp  
川西町結崎 862-7 0745-43-2415  
吉田容工 Eメール katunori\_yosida@ybb.ne.jp  
田原本町大木 113-5 090-5257-4446  
森良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp  
田原本町鍵 281-1 0744-33-8570  
池田としお Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp  
三宅町屏風 440-5 0745-43-2661

### 三宅町9月議会

三宅町議会の第3回定例会（9月議会）が4日開会されました。今回の議会は昨年度の予算がどのように使われたかを主に審議する議会となりました。

当日は、町長の議案説明の後、「ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書」「被爆70周年、核兵器廃絶を求める意見書」が全員賛成で可決されました。

また、先の全国議長会等で提案可決されている「女性議員が出席のため出席できないときの対応」と「傍聴席への『杖』の持ち込み」に対応する会議規則の改正についても全員賛成で可決されました。

た。なお、教育委員についても1名が任期満了になるため1名補充されました。

今後の日程については、9日午前10時再開し、議案に対する総括質問、一般質問が行われます。

10日、11日・決算特別委員会、15日・総務建設、福祉文教の各常任委員会、18日・各常任委員会の委員長報告、議案に対する討論が行われます。議会の興味を持っておられる方、時間のある方は常任委員会以外は傍聴できますので傍聴をお願いします。

三宅町議会議員 池田年夫



### 意見書は否決!

4日から始まった9月議会に私たち日本共産党は「平和安全法制関連2法案の廃止を求める意見書」を提出したところ、小走議員と松本議員は反対の意見を述べられました。

「70年間米国の核の傘の元で日本は守られて来た。この法案は戦争の抑止力になる」と主張されましたが、本当にそうでしょうか?

私は8月30日、国会を包囲した12万人の赤旗特別号外を示しながら、「国民の命と暮らしを守るどころか国民、国会を無視し、憲法を日米同盟に従属させる戦後最悪の戦争法案で廃案にするしかない」と賛成討論をしましたが反対多数で否決されました。

朝日新聞でノルウェーの平和学者 ヨハン・ガルトウングさんは「参院で審議中の安全保障関連法案は、平和の逆をいくものです。成立すれば、日本は米国と一致協力して世界中で武力を行使していくことになるでしょう。そうなれば、必ず報復を招きます。日本の安全を高めるどころか、安全が脅かされるようになります」と言っておられます。

この法案が成立したら、私たちの住んでるこの地にも、テロの危険が忍び寄ることが無いとは言えません。絶対、廃案にすべき法案です。

田原本町議会議員 森良子



### 廃案へ、国民の力を合わせ抜こう!

冬の星座の代表格、オリオン座が夜明け前の東の空から姿を現し始める時期になりました。この時期は三時半と四時ごろの話です。その間に、季節が確実に巡っている証ですね。

その巡りと共に国会期末まで三週間の競争期です。焦点の戦争法案ですが、審議が進展すれば、政府の答弁が露呈し、政府の答弁の整合性が随所で棄てられ、この法案は違憲を合憲と言いくるめ、憲法が禁じる自衛隊の海外での軍事行動を可能にし、米軍の動員を一体化し、本質なんでも政府与党が多数を占

めていますが、時の経過と共にこの本質が国民多数に見極められ、法案に反対する国民世論はその勢を増すばかりです。先月三十日には、国会周辺に二万人、全国一か所を超えて抗議行動の大きなうねりが沸き上がり、留まる様相は微塵もありません。



### 中学校教科書採択

来年から中学校で使用する教科書が八月二十五日教育委員会で採択されました。

国語は東京書籍から光村図書に、社会公民は教育出版から日本文化出版に、美術は光村出版から日本文化出版に変わりました。それ以外は現行通りです。

この間、育鵬社の教科書を採用しないよう運動がありました。育鵬社の公民にはどんなことが書いてあるのか? 基本的な人権について「現代いろいろなたラブルが起る背景には、義務を忘れ、権利だけを主張する風潮がある」と人権の歴史について「古くから大御宝と称された民を大切

にする伝統と新しく西洋からもたらされた権利思想を調和させ、大日本帝国憲法に取り入れられる努力がされた「平和主義については「国民に国防の義務がない徹底した平和主義は世界的に異例」と書きほとんどの自衛隊の説明に当てられています。何でこんな教科書が認められたのか残念です。いじめ、体罰、パワハラ、ブラック企業・こんなことに泣き寝入りしないことも基本的人権です。日本文化出版の教科書で、子どもたちに基本的人権を身に付けてほしいものです。

田原本町議会議員 吉田容工

